



2020年11月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年7月8日

上場会社名 サンケイ化学株式会社 上場取引所 福
 コード番号 4995 URL <http://www.sankei-chem.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 福谷 明
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役総務本部長 (氏名) 福谷 理 TEL 099-268-7588
 四半期報告書提出予定日 2020年7月8日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切り捨て)

1. 2020年11月期第2四半期の連結業績（2019年12月1日～2020年5月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年11月期第2四半期	3,589	△2.5	203	4.1	227	1.7	157	0.1
2019年11月期第2四半期	3,681	△1.0	195	△10.5	223	△10.4	157	△10.8

(注) 包括利益 2020年11月期第2四半期 96百万円 (△16.5%) 2019年11月期第2四半期 115百万円 (△10.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年11月期第2四半期	164.04	—
2019年11月期第2四半期	163.93	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年11月期第2四半期	7,589	2,670	33.9	2,687.10
2019年11月期	7,050	2,593	35.4	2,604.88

(参考) 自己資本 2020年11月期第2四半期 2,575百万円 2019年11月期 2,497百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年11月期	—	0.00	—	18.00	18.00
2020年11月期	—	0.00	—	—	—
2020年11月期（予想）	—	—	—	18.00	18.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2020年11月期の連結業績予想（2019年12月1日～2020年11月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,730	0.0	135	△0.6	189	1.2	130	0.6	135.60

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 有
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年11月期2Q	1,019,700株	2019年11月期	1,019,700株
② 期末自己株式数	2020年11月期2Q	61,096株	2019年11月期	61,086株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年11月期2Q	958,608株	2019年11月期2Q	958,716株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(会計方針の変更)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い社会生活全般および経済活動が制限された影響により景気が落ち込みました。5月末に緊急事態宣言が解除されたことで経済活動の再開が徐々に進んでおりますが、景気の回復には長い期間を要することが予想されており、先行きが見通せない状況にあります。

国内の農業を取り巻く環境に関しましては、ここ数年間に相次いで発行した大型の貿易協定による輸入農産物の増加に加え、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う外食自粛、学校給食の中止等による食材の需要低迷が重なり、国内の農業を取り巻く厳しい状況は続いております。

このような状況のもと、当社グループは従来からの地域密着を基本に、水稲用殺虫剤「スクミノン」ならびに食品由来物質を用いた「サンクリスタル乳剤」、「ハツパ乳剤」ならびに環境と樹木への負荷を軽減した樹幹注入剤「ウッドスター」などの独自開発品に加え、総合防除による環境保全型農業への推進、森林や公園・ゴルフ場等の緑化防除事業ならびに不快害虫防除薬剤の開発と防除事業などに注力するとともに受託生産にも努めて工場の操業度向上を図ってまいりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は35億89百万円（前年同期比92百万円、2.5%減）となりました。損益面では、営業利益は2億3百万円（前年同期比8百万円、4.1%増）、経常利益は2億27百万円（前年同期比3百万円、1.7%増）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億57百万円（前年同期比0百万円、0.1%増）となりました。

当社グループの事業は単一セグメントであります。製品の用途別売上は次のとおりとなりました。

殺虫剤は水稲用が増加し売上高は20億90百万円（前年同期比53百万円、2.6%増）、殺菌剤は水稲及び園芸用が減少し売上高は3億5百万円（前年同期比1億47百万円、32.6%減）、殺虫殺菌剤は園芸用が減少し売上高は1億81百万円（前年同期比10百万円、5.7%減）、除草剤は緑化用が減少し売上高は4億82百万円（前年同期比14百万円、2.9%減）、その他は園芸用が減少し売上高は2億39百万円（前年同期比16百万円、6.4%減）、農薬外その他は緑化用が増加し売上高は2億89百万円（前年同期比44百万円、18.2%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は75億89百万円で、前連結会計年度末に比べ5億39百万円の増加となりました。これは主に受取手形及び売掛金並びに信託受益権の増加が現金及び預金の減少を上回ったことによるものであります。

負債は49億18百万円で、前連結会計年度末に比べ4億61百万円の増加となりました。これは主に支払手形及び買掛金の増加が未払賞与の減少を上回ったことによるものであります。

純資産は26億70百万円で、前連結会計年度末に比べ77百万円の増加となりました。これは主に利益剰余金の増加によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年11月期通期の連結業績予想は、2019年11月期の決算発表時（2020年1月14日）の業績予想からの変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年11月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,527,158	1,348,512
受取手形及び売掛金	1,615,764	2,068,789
信託受益権	590,921	838,786
商品及び製品	941,617	1,055,516
仕掛品	87,528	76,578
原材料及び貯蔵品	393,520	423,696
その他	70,451	17,906
貸倒引当金	△2,884	△2,245
流動資産合計	5,224,079	5,827,540
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	160,044	155,961
機械装置及び運搬具(純額)	166,597	159,984
土地	304,891	304,891
リース資産(純額)	62,332	57,460
その他(純額)	27,286	33,694
有形固定資産合計	721,152	711,991
無形固定資産		
ソフトウェア	7,972	6,912
その他	6,832	2,832
無形固定資産合計	14,804	9,744
投資その他の資産		
投資有価証券	939,821	862,177
繰延税金資産	63,646	89,821
その他	101,276	103,196
貸倒引当金	△14,588	△14,588
投資その他の資産合計	1,090,155	1,040,606
固定資産合計	1,826,112	1,762,342
資産合計	7,050,191	7,589,883

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年11月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年5月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,182,826	1,501,842
1年内返済予定の長期借入金	715,404	761,009
リース債務	20,169	20,323
未払法人税等	21,798	74,940
賞与引当金	13,392	85,159
販売促進引当金	109,491	58,682
未払賞与	90,951	—
その他	326,053	280,797
流動負債合計	2,480,087	2,782,755
固定負債		
長期借入金	1,296,985	1,448,286
リース債務	47,301	41,960
退職給付に係る負債	345,812	351,037
役員退職慰労引当金	62,300	65,100
長期預り保証金	224,556	229,822
固定負債合計	1,976,955	2,136,206
負債合計	4,457,043	4,918,961
純資産の部		
株主資本		
資本金	664,500	664,500
資本剰余金	296,712	296,712
利益剰余金	1,381,334	1,521,334
自己株式	△67,642	△67,651
株主資本合計	2,274,904	2,414,895
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	222,177	160,976
その他の包括利益累計額合計	222,177	160,976
非支配株主持分	96,066	95,049
純資産合計	2,593,148	2,670,921
負債純資産合計	7,050,191	7,589,883

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年12月1日 至 2019年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年12月1日 至 2020年5月31日)
売上高	3,681,536	3,589,450
売上原価	2,745,723	2,661,471
売上総利益	935,812	927,979
販売費及び一般管理費	740,048	724,126
営業利益	195,763	203,852
営業外収益		
受取利息及び配当金	5,795	6,052
受取賃貸料	1,462	1,473
受取保険金	—	1,265
倉庫保管料	3,143	4,339
持分法による投資利益	14,928	13,055
その他	8,626	3,634
営業外収益合計	33,956	29,821
営業外費用		
支払利息	6,316	6,347
その他	56	139
営業外費用合計	6,373	6,487
経常利益	223,346	227,186
特別利益		
受取補償金	650	—
特別利益合計	650	—
特別損失		
固定資産除却損	2,469	97
投資有価証券評価損	—	1,050
ゴルフ会員権評価損	—	245
特別損失合計	2,469	1,392
税金等調整前四半期純利益	221,527	225,794
法人税等	64,948	68,130
四半期純利益	156,579	157,663
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△591	408
親会社株主に帰属する四半期純利益	157,170	157,255

(四半期連結包括利益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年12月1日 至 2019年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年12月1日 至 2020年5月31日)
四半期純利益	156,579	157,663
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△38,682	△59,509
持分法適用会社に対する持分相当額	△2,802	△2,023
その他の包括利益合計	△41,485	△61,532
四半期包括利益	115,094	96,131
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	115,718	96,054
非支配株主に係る四半期包括利益	△624	77

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年12月1日 至 2019年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年12月1日 至 2020年5月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	221,527	225,794
減価償却費	43,235	52,714
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	13,711	5,224
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△16,900	2,800
賞与引当金の増減額 (△は減少)	68,590	71,766
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1,662	△638
その他の引当金の増減額 (△は減少)	△60,933	△50,808
受取利息及び受取配当金	△5,795	△6,052
支払利息	6,316	6,347
持分法による投資損益 (△は益)	△14,928	△13,055
固定資産除売却損益 (△は益)	2,469	97
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	1,050
ゴルフ会員権評価損	—	245
売上債権の増減額 (△は増加)	△797,038	△700,889
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△162,540	△133,173
仕入債務の増減額 (△は減少)	438,836	319,016
未払消費税等の増減額 (△は減少)	23,287	29,236
預り保証金の増減額 (△は減少)	6,604	5,266
その他	△117,739	△93,628
小計	△352,959	△278,686
利息及び配当金の受取額	8,086	8,343
利息の支払額	△6,340	△6,617
法人税等の還付額	0	—
法人税等の支払額	△28,790	△16,464
営業活動によるキャッシュ・フロー	△380,003	△293,424
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形及び無形固定資産の取得による支出	△54,350	△53,203
投資有価証券の取得による支出	△755	△778
貸付けによる支出	△1,000	—
貸付金の回収による収入	339	764
投資活動によるキャッシュ・フロー	△55,766	△53,217
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	500,000	600,000
長期借入金の返済による支出	△417,296	△403,094
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△11,441	△10,552
自己株式の取得による支出	△147	△9
配当金の支払額	△19,175	△17,255
非支配株主への配当金の支払額	△1,094	△1,094
財務活動によるキャッシュ・フロー	50,845	167,994
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△384,924	△178,646
現金及び現金同等物の期首残高	1,649,722	1,527,158
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,264,797	1,348,512

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間(自 2019年12月1日 至 2020年5月31日)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用につきましては、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(会計方針の変更)

(税金費用の計算方法の変更)

従来、当社及び連結子会社の税金費用につきましては、年度決算と同様の方法により計算しておりましたが、四半期決算業務の一層の効率化を図るため、第1四半期連結会計期間より連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法に変更しております。

なお、この変更による影響は軽微であるため、遡及適用は行っておりません。また、法人税等調整額は、「法人税等」に含めて表示しております。

(セグメント情報等)

前第2四半期連結累計期間(自 2018年12月1日 至 2019年5月31日)及び当第2四半期連結累計期間(自 2019年12月1日 至 2020年5月31日)

当社グループは農薬の製造販売、ならびに農薬に関連した防除作業を事業内容としており事業区分が単一セグメントのため記載しておりません。